

第4回 生活支援と地域づくり

2016/4/16 (土) 13:30 ~ 16:00 ※雨天決行

◎場所：三好市井川農産物加工開発センター（1階研修室）

住所：徳島県三好市井川町井内西 5007 番地 2

募集
35名

※先着順

※参加費：無料

※要申込：締切4月13日(水)

- 主催：徳島大学にしあわ学舎
- 共催：美馬市，三好市，つるぎ町，東みよし町

本市民講座では、にし阿波エリアにおける地元住民主導の活動の情報共有・意見交換を行うことで、そのノウハウの享受や新たなネットワークづくりを支援し、他地域での応用可能性や今後の在り方について議論します

情報提供：阿部義則 (NPO こやだいら理事長)

現地オーガナイザー：山下万里

元木武仁

(三好市井川町集落支援員)

コーディネーター：高畑敏行

(徳島大学にしあわ学舎地域コーディネーター)

【プログラム】

- 13:00 受付開始 (三好市井川農産物加工開発センター)
- 13:30 集合・趣旨説明
- 13:35 フィールドワーク「吉木集落を歩く・眺める」
- 14:00 休憩
- 14:05 話題提供 (阿部義則)
「木屋平地区における生活支援の
これまでとこれから」
- 14:30 質疑応答
- 14:40 休憩
- 14:50 ワークショップ「生活支援と地域づくり」
テーマ：【生活支援のいまとこれからを考える】
- 16:00 終了



写真：吉木集落からみた倉石集落の概観 (2016年2月)

【お問い合わせ・お申し込み】 徳島大学にしあわ学舎 (担当：高畑)

〒779-4801 徳島県三好市井川町辻 73 (井川総合支所 3階)

TEL・FAX: 0883-78-2127

Email: nishiawa@tokushima-u.ac.jp

URL: <http://www.tokushima-u.ac.jp/cr/seibu/>

■活動をはじめた契機

木屋平地区は、昭和 30 年に 6,507 名いた人口が、平成 22 年には 800 名にまで減少し、少子高齢化の急速な進行が大きな地域的課題となっている。今後、人口減少や高齢者（独居世帯）の増加に伴い、限界集落化が危惧される中で、交通手段を持たない高齢者の移動手段の確保や伝統文化の維持が必要であった。このため、自治会、地域協議会、NPO が連携して、地域をカバーしていくことになり、平成 20 年に「NPO 法人こやだいら」を設立した。

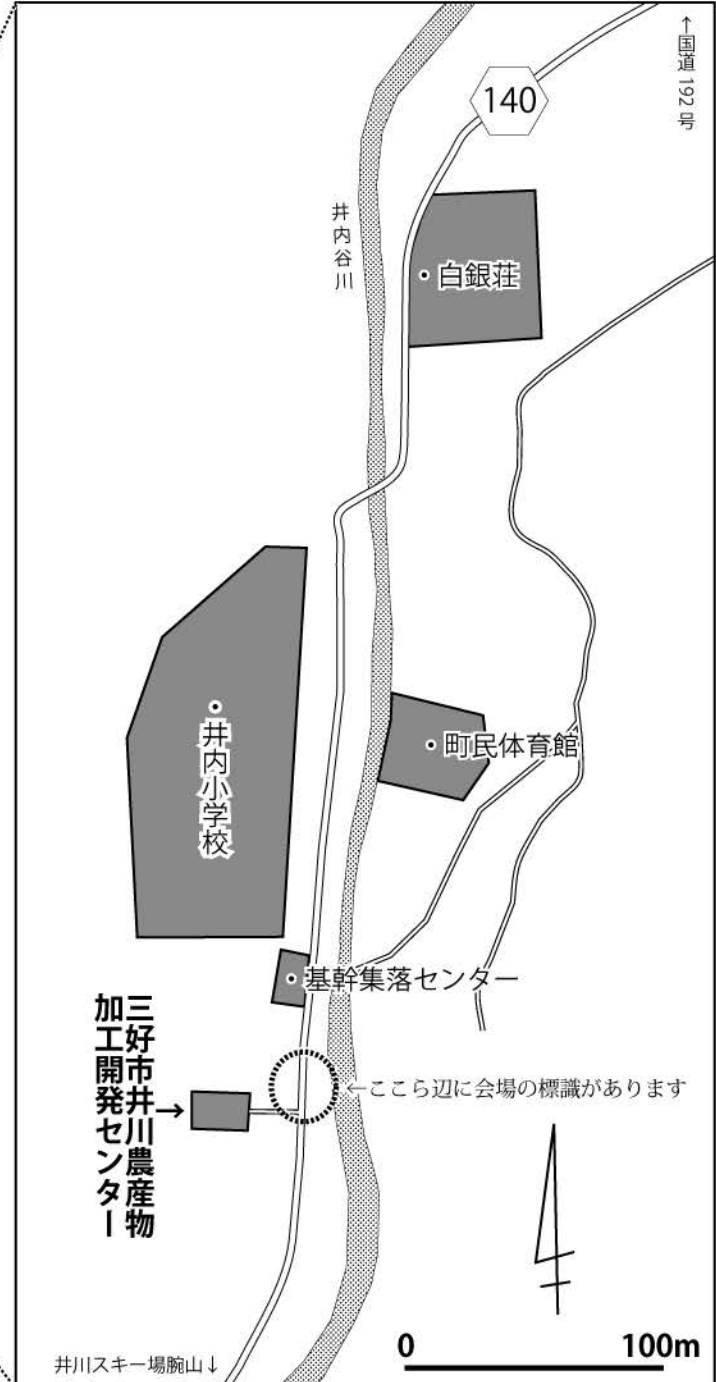
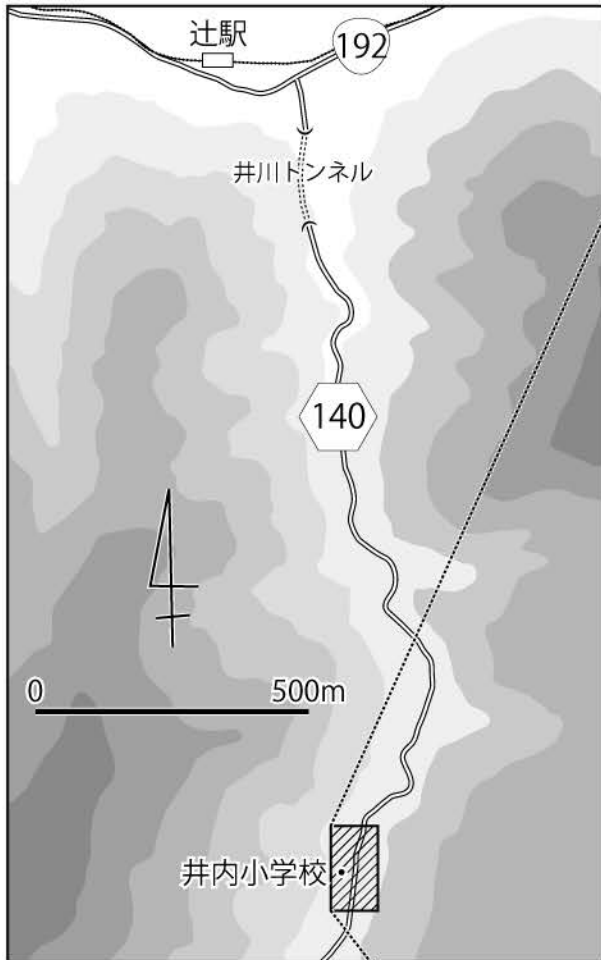
■現在の主な取り組み 『地域力を高めて、地域を元気に！ ～地域の課題を地域住民の力で解決～』

* 過疎地有償運送

木屋平地区における移動手段を持たない住民を、移動手段を持つ住民でサポートする「過疎地有償輸送」を開始。1km=130 円（待ち時間 30 分=100 円）で、行きたいところに行きたい時間に乗車できる「レベルの高いサービス」の提供を実施。

* 高齢者生活支援・農林業作業支援

高齢者の農作業「草刈り、ハウスの修理、収穫」を支援するサービスを実施（1 時間 900 円）。また、安否確認や高齢者の生活相談なども併せて、地域で暮らすための不安の解消に努めている。



三好市井川農産物加工開発センターの概観